

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年11月30日

計画の名称	国立市における安心・安全な下水道整備（防災・安全）											
計画の期間	平成31年度～令和05年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	国立市											
計画の目標	老朽化した下水道を計画的に改築することで施設の健全性を確保し、下水道施設に起因する事故リスクを減らす。 災害時に備え、緊急輸送路に埋設された管路施設の耐震性能を確保し緊急時における交通障害リスクを減らす。 地域ごとに浸水リスクを評価し、都市機能の集積状況等に応じた整備目標を設定して、計画的に下水道整備を推進する。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,397	A	2,397	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		31	33	35
1	下水道ストックマネジメント事業に伴う調査、改築実施率を0%から18%に向上させる。 スtockマネジメント事業により調査を行い、必要に応じた改築を施した路線延長を増加させる。 管路施設の改築実施済延長（km） / 下水道の総延長（220km）	0%	10%	18%
2	緊急輸送路に埋設された管渠の耐震診断実施率を100%に向上させる。 緊急輸送路に埋設された管路施設（避難所下流路線と重複する路線[実施済み]を除く）の耐震診断実施率の向上 緊急輸送路に埋設された管路施設の耐震診断実施済延長（km） / 緊急輸送路に埋設された管路施設の延長（km）	0%	100%	100%
3	国立市雨水管理方針を策定し、国立市雨水管理総合計画の策定率を70%にする。 雨水管理総合計画のうち計画期間、策定主体、整備目標等を定めた雨水管理方針を策定し、策定率の向上を図る。 雨水管理総合計画の策定率	0%	0%	70%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	国立市	直接	国立市	管渠(合流)	改築	ストックマネジメント事業(管路施設・ポンプ場施設)	点検・調査・計画策定・設計・工事	国立市						2,364		策定済	
	ストックマネジメント計画																			
	A07-002	下水道	一般	国立市	直接	国立市	管渠(合流)	新設	国立市下水道地震対策事業	管路施設耐震診断 L 2km	国立市						17		-	
	A07-003	下水道	一般	国立市	直接	国立市	-	-	施設計画の策定	国立市雨水管理総合計画の策定	国立市						16		-	
												小計						2,397		
												合計						2,397		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31	R02	R03	R04	
配分額 (a)	17	111	106	0	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	17	111	106	0	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	
支払済額 (e)	17	111	106	0	
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

# 事前評価チェックシート

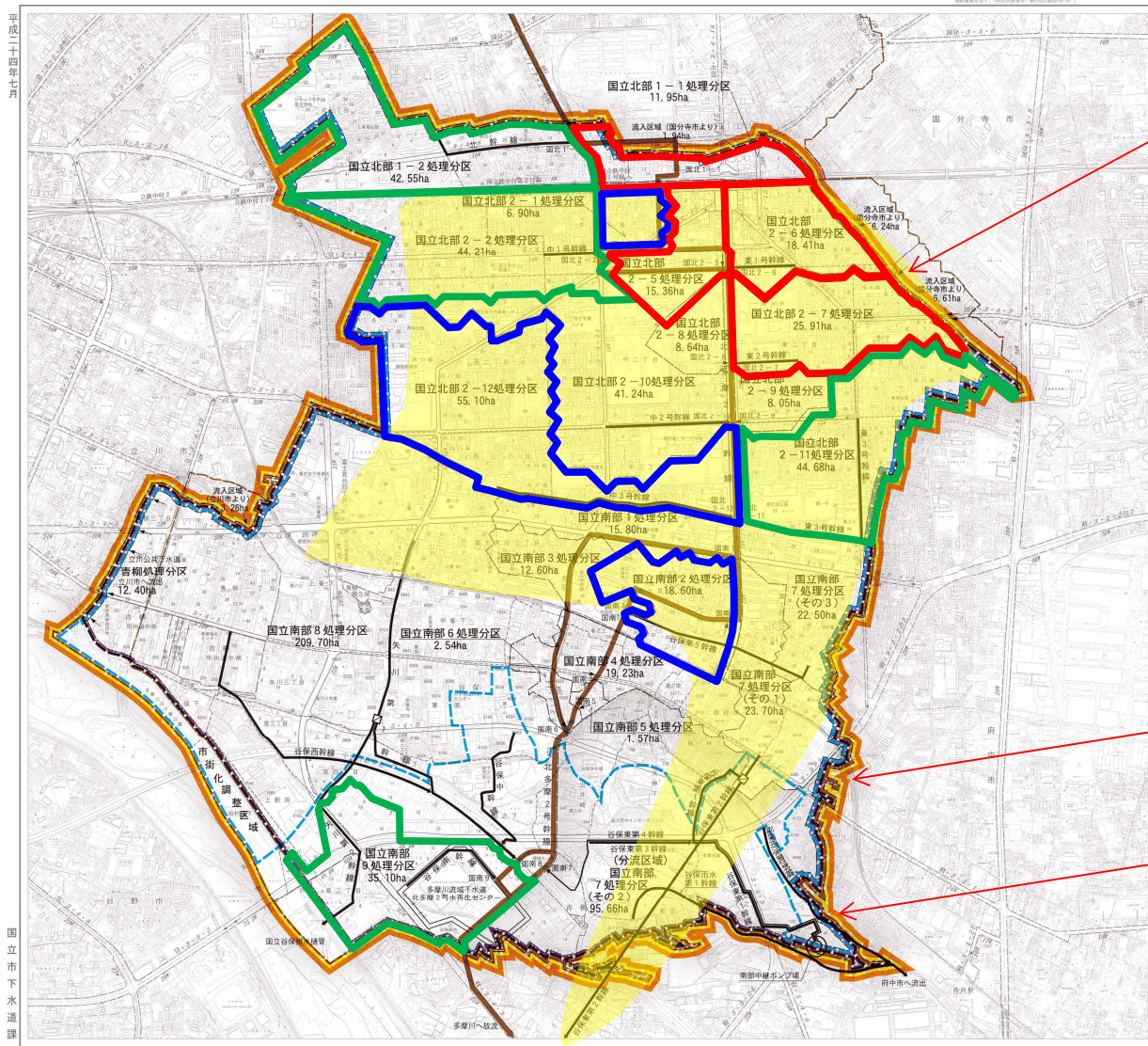
計画の名称： 国立市における安心・安全な下水道整備（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)





計画の名称	国立市における安全・安心な下水道整備 (防災・安全)	交付対象	国立市
計画の期間	平成31年度 ~ 令和5年度 (5年間)		

国立市公共下水道計画一般図



A07-001 スtockマネジメント事業

【 凡 例 】

-  改築工事範囲【50年経過した施設】  
(令和2,3年度)
-  改築工事予定箇所  
(令和4,5年度)
-  管路内調査実施予定箇所  
(平成31年度)
-  管路内調査実施予定箇所  
(令和4,5年度)

A07-002 国立市下水道地震対策事業  
【市内の緊急輸送路に埋設された施設】

A07-003 雨水管理総合計画策定事業

平成二十四年七月

国立市下水道課